

Press Release



独立行政法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
〒212-8554
神奈川県川崎市幸区大宮町1310
ミューザ川崎セントラルタワー
<http://www.nedo.go.jp>
理事長 村田 成二

2010.12.10

ポーランド共和国と排出枠購入に関する契約を締結

NEDO は、2010 年 12 月 10 日(現地時間 9 日)、COP16^(*1)が開催されているメキシコのカンクンにおいて、ポーランド共和国との間で、同国から先進国に割り当てられた排出枠である AAU^(*2)を 400 万 CO₂トン購入する契約を締結しました。

この契約は、グリーン投資スキーム(GIS)^(*3)を活用したもので、我が国の温室効果ガス削減目標の達成に資すると同時に、環境対策活動実施により、ポーランド国内における温室効果ガスの排出削減にも貢献するものです。

なお、2011 年の早い時期にワルシャワにおいて、NEDO の主催で日本の優れた低炭素技術を紹介するワークショップを開催する予定です。

【契約概要】

- (1) 契約相手先:ポーランド共和国環境省
- (2) 購入 AAU 量:400 万 CO₂トン
- (3) 環境対策活動:公共建物における省エネルギー・プロジェクト
- (4) 上述の環境対策活動は、実施場所における環境・地域住民への影響に配慮し、ポーランド国内における環境法令を遵守した上で、実施される。

お問い合わせ先

(本プレス発表の内容についての問い合わせ先)

NEDO 京都メカニズム事業推進部 塩原、牧野、木村 TEL 044-520-5195

(その他 NEDO 事業についての一般的な問い合わせ先)

NEDO 広報室 田窪、廣瀬 TEL 044-520-5151

【用語解説】

*1 COP16:

国連気候変動枠組条約第 16 回締約国会議のこと。

*2 AAU:(割当量単位 Assigned Amount Unit)

京都クレジットの一種で、京都議定書第 3 条の規定に基づき、同議定書附属書 B 国に割り当てられる排出枠のこと。

*3 GIS:(Green Investment Scheme)

京都議定書第 17 条の規定に基づく排出量取引のうち、割当量単位等の移転に伴う資金を温室効果ガスの排出削減その他環境対策を目的に使用するという条件の下で行う、国際的な排出量取引のこと。